

News Release

2022 年 1 月 14 日

日立 Astemo 株式会社

日立 Astemo、2022 年シーズン国内モータースポーツスポンサー活動のお知らせ

日立 Astemo 株式会社(プレジデント&CEO:プリス・コッホ／以下、日立 Astemo)は、SUPER GT GT500 クラスに参戦するリアルレーシングと、MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズに参戦するエス・アイレーシングへのスポンサー活動を 2022 年シーズンも継続します。

SUPER GT GT500 クラスに参戦する Astemo REAL RACING は、参戦 14 年目の塚越広大選手と国内外で数々の実績を上げ SUPER GT への参戦は 2 年目となる松下信治選手の新たなコンビとなります。MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズに参戦する Astemo Honda Dream SI Racing は、昨年シリーズチャンピオンを獲得した渡辺一馬選手が引き続き ST1000 クラスにゼッケン 1 で参戦し連覇をめざすとともに、ST1000 クラス シリーズ 2 位の作本輝介選手が JSB1000 クラスにステップアップし参戦します。さらに、2016 年に日本の国内レースに参戦していたムクラダ・サラプーチ選手を起用し ST600 クラスに初参戦します。くわえて、今シーズンはアジアの若手ライダーの育成を担うため、FIM アジアロードレース選手権 ASB1000 クラスにパサウィット・ティティワラック選手を起用しフル参戦するとともに、全日本ロードレース選手権 JSB1000 クラスに参戦する作本輝介選手も ASB1000 クラスにスポット参戦します。

今シーズンは新しい体制で参戦するすべてのクラスでシリーズチャンピオンの獲得をめざします。

■チーム体制

－ 四輪 －

SUPER GT GT500 クラス

チーム名	Astemo REAL RACING
監督	金石 勝智
ドライバー	塚越 広大、松下 信治
エントリー車両名称	Astemo NSX-GT (No.17) (メーカー：Honda)

－ 二輪 －

MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズ JSB1000 クラス

チーム名	Astemo Honda Dream SI Racing
監督	伊藤 真一
ライダー	作本 輝介
エントリー車両名称	Honda CBR1000RR-R FIREBLADE (No.TBD) (メーカー：Honda)

MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズ ST1000 クラス

チーム名	Astemo Honda Dream SI Racing
監督	伊藤 真一
ライダー	渡辺 一馬
エントリー車両名称	Honda CBR1000RR-R FIREBLADE (No.1) (メーカー：Honda)

MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズ ST600 クラス

チーム名	Astemo Honda Dream SI Racing
監督	伊藤 真一
ライダー	Muklada Sarapuech (ムクラダ・サラプーチ)
エントリー車両名称	Honda CBR600RR (No.TBD) (メーカー：Honda)

FIM アジアロードレース選手権 ASB1000 クラス

チーム名	Astemo SI Racing with Thai Honda
監督	伊藤 真一
ライダー	Passawit Thitivararak (パサウィット・ティティワラック)、作本 輝介
エントリー車両名称	Honda CBR1000RR-R FIREBLADE (No.TBD) (No.TBD) (メーカー：Honda)

■チームコメント

－ 四輪 －

SUPER GT GT500 クラス

金石 勝智監督

今シーズンも日立 Astemo 株式会社と一緒に戦えることをうれしく思います。昨シーズンはタイトル獲得まであと一歩及ばず悔しい思いをしました。今シーズンは昨年の雪辱を果たすべく、より強いチームへと成長し、優勝は勿論のこと、シリーズタイトルを獲得し、Astemo REAL RACING を応援して下さるすべての皆さまと笑顔でシーズンを終えられるよう戦ってまいります。今シーズンもたくさんのご声援賜りますよう、よろしくをお願いします。

塚越 広大選手

2022 年も Astemo REAL RACING から SUPER GT に参戦することができ、とてもうれしく思います。今年はパートナーが松下選手に代わります。新しいパートナー、新しい環境でのシーズンとなりますが、Astemo RED が一段と光り輝く速さと強さを引き出し、シリーズタイトル獲得に向けて松下選手、チーム全員と全身全霊でレースに臨みます。

松下 信治選手

2022 年シーズン、新たに Astemo REAL RACING から SUPER GT に参戦することになりました松下

信治です。すべてはチームの勝利のために私が持てる力を全力投入します。そして、塚越選手、チーム全員と協力し、速く、強く、そして勝つ。そのようなレースをしていきたいと思います。頑張りますので、たくさんの応援をよろしくお願いします。

－ 二輪 －

Astemo Honda Dream SI Racing

伊藤 真一監督

今シーズンも日立 Astemo 株式会社とともに戦えることを光栄に思います。昨シーズンは念願の全日本チャンピオンを ST1000 クラスで獲得いたしました。今シーズンはアジアの若手ライダー2 名を新たに迎え、全日本ロードレース選手権シリーズに 3 クラスと、戦いの場をアジアに広げ FIM アジアロードレース選手権 ASB1000 クラスにも参戦いたします。モーターサイクル用パワートレイン、サスペンション、ブレーキシステムで世界トップの日立 Astemo の技術力をバックに、すべてのクラスでチャンピオンをめざします。今シーズンもたくさんのご声援よろしくお願いします。

作本 輝介選手 (JSB1000 クラス)

今シーズンは、Astemo Honda Dream SI Racing から JSB1000 クラスに初参戦することができ大変嬉しく思います。自分自身にとって新たなチャレンジになりますが、シリーズチャンピオンをめざしてチーム一丸となって頑張りますので、応援よろしくお願いします。

渡辺 一馬選手 (ST1000 クラス)

今シーズンも Astemo Honda Dream SI Racing のライダーとして走らせて頂けることに、チーム、スポンサーの皆さまに感謝いたします。昨シーズンは、全日本チャンピオンを獲得できたことで自分自身も成長できたと感じています。今シーズンは、チーム全員で勝ち獲ったチャンピオンの証であるゼッケン 1 で 2 連覇をめざし全力を尽くしますので、たくさんの応援をよろしくお願いします。

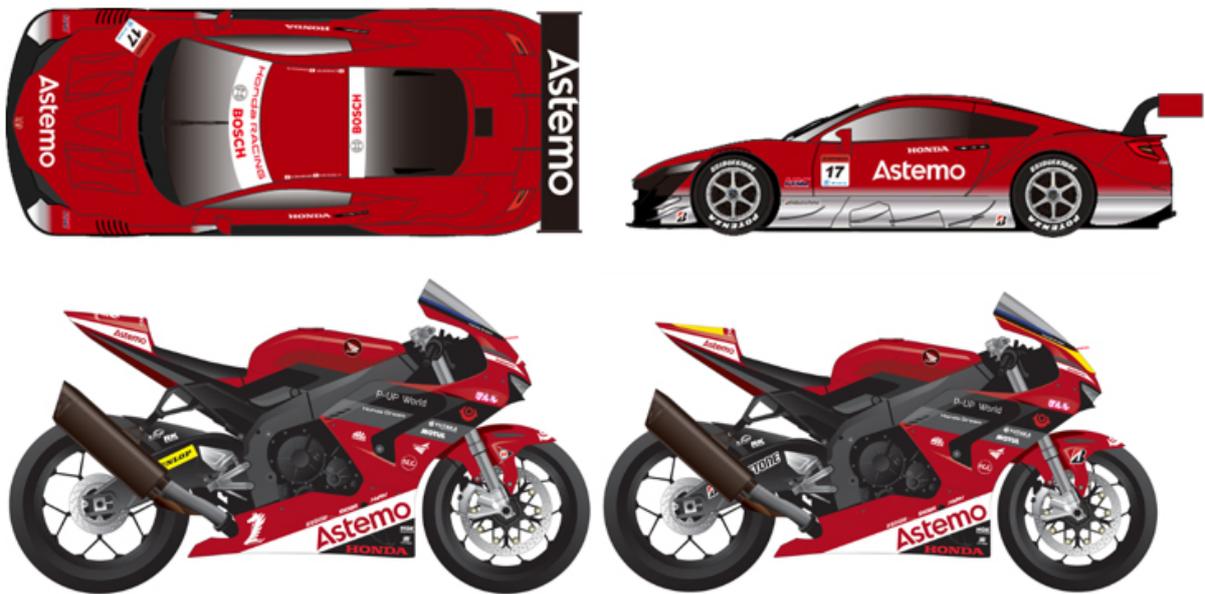
ムクラダ・サラプーチ選手 (ST600 クラス)

Astemo Honda Dream SI Racing から ST600 クラスに参戦するムクラダ・サラプーチです。ハイレベルな環境で新たな経験を積めることを大変嬉しく思います。全戦でポイント獲得をねらい、表彰台にも立てよう頑張りますので、応援をよろしくお願いします。

パサウィット・ティティワララック選手 (ASB1000 クラス)

Astemo SI Racing with Thai Honda から ARRC ASB1000 クラスに参戦するパサウィット・ティティワララックです。Astemo Honda Dream SI Racing のような経験豊富なチームの一員として参戦できることを大変嬉しく思います。ASB1000 クラスは初となりますが、いち早くマシンに慣れ、表彰台に立てよう努力いたしますので、応援をよろしくお願いします。

■エントリー車両デザイン



■会社概要

日立 Astemo 株式会社

本 社：東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号 新大手町ビル

事業内容：自動車部品および輸送用ならびに産業用機械器具・システムの開発、製造、
販売およびサービス

以上